

あなたも、わたしもシガリズム
～みんなでつくろう！健康しが

滋賀+1

プラスワン

県広報誌 Vol.197

ココロ
ハズム
～しがの時間～

2022年直木賞受賞

作家
いまむら しょうご
今村 翔吾 さん



令和4年(2022年)

5・6

月号

初めて県会が開かれた
近松御坊願證寺(大津市)
撮影:明治12年(1879年)2月24日

昔

特集

全国植樹祭 6月5日開催！
あなたもわたしもシガリズム
みんなでつくろう「健康しが」
令和4年度当初予算 未来へと幸せが続く滋賀へ
2050年CO₂ネットゼロ社会の実現へ
「みんなで作ろう！しがCO₂ネットゼロムーブメント」

滋賀県政150周年
写真で振り返る

滋賀の 昔と今



今

本願寺近松別院(もと近松御坊願證寺)
昭和20年(1945年)太平洋戦争の末期、陸軍の
軍病院保全のため強制疎開にあい本堂などが解
体されたが、昭和56年(1981年)に再建復興した。



滋賀県は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています

滋賀の人との縁を大切に、 これからも滋賀で活動を 続けていきます！

作家

いまむら しょうご
今村 翔吾 さん

1984年、京都府出身で滋賀県大津市在住。デビュー作『火
喰鳥 羽州ぼろ鳶組』で第7回歴史時代作家クラブ賞・文庫書
き下ろし新人賞、『八本目の槍』で第41回吉川英治文学新人
賞を受賞。2022年、『塞王の楯』で第166回直木賞を受賞。



大津 坂本の石積み

滋賀を舞台にした小説『塞王の楯』で第166回直木賞を受
賞された今村翔吾さんは大津市在住。小説家、さらに直木賞
への道を開いた滋賀への熱い想いを語っていただきました。

滋賀で小説家の道へ

滋賀でダンス教師をしてい
たとき、教え子に「夢をあきら
めるな」と言ったら、「翔吾くん
も夢をあきらめてくるくせに」と
言われたんです。その言葉に衝
撃を受けて自分の夢に正直に
向き合い、小説家を目指そうと
決意しました。30歳でダンス教
師を辞め、昼は守山の埋蔵文化
財センターの発掘調査、夜に執

筆する生活を2年半続け、デ
ビューすることができました。
『塞王の楯』の大津城の堀を掘
るシーンは、センターでの体験
そのままなんですよ。

滋賀に住み、滋賀の人たちと
の縁がなければ、小説家として
の今はなかったと思っています。

心ひかれる風景

場所や時間によって違う顔
を見せる琵琶湖は、見飽きるこ
とがありません。特に湖西から
見る日の出が一番好きです。太
郎坊宮や三上山からの風景も
いいし、信楽で器を作るのも好
きで、何度も通っています。

『塞王の楯』の主人公である
穴太衆の本拠地・坂本もおす
すめです。ぜひ歩いて石積みを見
てほしいです。自然の石を絶
妙なバランスで組み上げる「野
面積み」は穴太衆が最も得意と



した技法で、非常に耐久性にす
ぐれているんですよ。

これからも「滋賀の作家」

滋賀は歴史の宝庫で、書き
たいものがまだまだたくさん
あります。美しい景色にあふ
れていて、モロコや赤こんにゃ
く、多賀の糸切餅など、おい
しいものがいっぱいある滋賀
が好きです。これからも滋賀
の作家であり続けたいと思っ
ますので、応援よろしくお願
いします！

鉄壁の城づくりから 近江の歴史に迫る!

彦根城(彦根市)

優雅な天守がそびえる彦根城はいかにして造られたのか? 築城当時の近江に思いをはせながら、城の専門家・中井均さんの解説で彦根城の魅力に触れてみましょう。

彦根城の築城が始まった1604年は、関ヶ原の合戦から4年、まだ徳川家康公と西国の武将の間に軍事的に極度の緊張状態が続いていた時代です。家康公の指示のもと、大坂との戦争に備えて工事を急ぎ、白亜の天守には大津城天守の骨組みを使うなどして、わずか2年足らずという短い期間で完成しました。

守るためにすみずみまで工夫を凝らした、彦根城の巧みな城づくり。中井さんの「こっただけは見逃せない!」3つのポイントをご紹介します。

玄宮園では四季折々の景色が楽しめます



中井さんのおすすめポイント!

いかに防御するか徹底的に追究した彦根城は、日本で一番構造がおもしろい城だと思えます!



防御と外観の美しさを両立した「隠し狭間」

天守や天秤櫓の内壁にある三角・四角のへこみは、鉄砲や弓矢を放つための小窓「狭間」。非常時には鉄砲の先で突き破れるほど薄い壁を外側から覆い隠し、すっきり美しい外観に配慮している。



左右で積み方が違う!? 天秤櫓の石垣

向かって右側が築城当時の「野面積み」、左側のきっちり積んだ石垣は幕末改修の「落とし積み」。



天秤櫓の壁に残る兵士を守る工夫

天秤櫓の内壁は外からの攻撃が貫通しないよう、人の身長の高さまでは壁が厚く、その上は薄く造られている。



滋賀県立大学 名誉教授
中井 均 さん

動画でうおーたんと一緒に先生からもっと詳しく教わろう!



もくじ Contents

- ◆ ココロ ハズム ～しがの時間～ 今村 翔吾さん(作家) 2
- ◆ ズームしが! ～近江の魅力を深掘り～ 鉄壁の城づくりから近江の歴史に迫る! (彦根城) 3
- ◆ 特集① 全国植樹祭 6月5日開催! 4-5
- ◆ 特集② あなたもわたしもシガリズム みんなでつくろう「健康しが」 6-7
- ◆ 特集③ 令和4年度当初予算 未来へと幸せが続く滋賀へ 8
- ◆ 特集④ 2050年 CO₂ネットゼロ社会の実現へ ～みんなで広げようしがCO₂ネットゼロムーブメント～ 9
- ◆ 滋賀暮らしの情報局 / あなたの知らない!? 滋賀県政150周年クイズ 10-13
- ◆ 新型コロナ関連情報 14
- ◆ 「ここ滋賀」が新しくなりました! / ほっとサロン 15

【滋賀県の人口と世帯数】(推計値)
 令和4年3月1日現在(前月からの増減)

- 人口総数 / 1,406,965人(△926)
- 外国人人口 / 28,411人(△129)
- 男性 / 695,184人(△515)
- 女性 / 711,781人(△411)
- 世帯数 / 578,762世帯(△339)



第72回

全国植樹祭

しが
2022

木を植えよう びわ湖も緑のしずくから

開催日

令和4年6月5日(日)

場所

鹿深夢の森(甲賀市)

開催まで

あと21日

(令和4年5月15日時点)

みんなで木の魅力に触れて、一緒に森を楽しもう！
全国植樹祭いよいよ開催！

2018年から県民の皆さんとともに準備を進めてきました「全国植樹祭」が、いよいよ6月5日に開催されます！県内6か所のサテライト会場・一般植樹会場では、どなたでも参加自由の楽しい企画をご用意しています。みんなで滋賀の森と木の魅力に触れる一日を過ごしましょう！

開催にあたって

滋賀県は平成16年(2004年)、琵琶湖と人々の暮らしを支えるかけがえのない森林を守り育て、未来へ引き継ぐために「琵琶湖森林づくり条例」を施行。平成27年(2015年)制定の「琵琶湖の保全及び再生に関する法律」によって琵琶湖が「国民的資産」と位置づけられ、琵琶湖とその水源となる森林を守り活かす政策を進めてきました。全国植樹祭を通して、県のごこうした取り組みを全国、そして世界へ発信します！

式典演出計画

全国植樹祭しがPR大使
うあーたん



区分	演出テーマ	内容
プロローグ	【これまでを知る】 「森林・びわ湖・人のハーモニー」	400万年前から続くびわ湖と森林、そして、県民たちのかかわりを、県民パフォーマンスで情緒豊かに表現
記念式典	【今、誓う】 「～ひとしずくから始まる～ びわ湖水源の森林づくりへの誓い」	森-川-里-湖のつながり、森林・びわ湖・人のかかわりを讀え、びわ湖を育む水源の森林づくりへの県民の誓い
エピローグ	【未来へつなぐ】 「次世代につながる森林に思いをはせて」	次世代につながる森林づくりへの思いを、滋賀県の未来を担う若い世代と今活動している県民たちが未来へつなぐ大フィナーレ

※第72回全国植樹祭は県内外から参加する招待者、協力者・スタッフなどを含め、3,000人程度の規模で開催します。

2021年6月

木製地球儀キャラバン隊発進

2020年11月

「秋のプレ植樹祭inみなくち
子どもの森」開催

2020年4月

子ども応援プロジェクト「スタート

2020年1月

広報誌「緑のしずく」創刊



滋賀県立大学の「多賀木匠塾」が木をかたどった木製ミニチュアを制作。市町の名前を記したモミジの葉のプレートがかけられ、県内の全市町を巡って大きな木が完成しました。

2019年11月

ビワイチぶらす森づくりリレー
スタート&kick off
イベント開催



県内の小学校に広葉樹と針葉樹の苗木セットを配り、児童たちが3年かけて育てる「苗木のスクールステイ」と、ご家庭・企業・団体での「苗木のホームステイ」を実施。これらの苗木が、全国植樹祭と関連植樹行事に使われます。

2018年10月

苗木のホームステイ開始

2019年5月

苗木のスクールステイ開始

全国植樹祭
開催までの歩み

「サテライト会場」「一般植樹会場」は、どなたでも参加できます。

各会場の紹介ページはこちら



大スクリーンで
全国植樹祭を生中継!

サテライト会場

入場無料
10:00~16:00(予定)



えさまちテラス長浜(長浜市)

飲食店の出店や音楽イベント、マルシェ、ワークショップ、林業体験、曳山特別公開など、家族みんなで楽しめる企画が盛りだくさん!
人気声優の山口勝平氏らも登場し、会場を盛り上げます!
駅前巨大アトラクション登場!
木に触れて森を感じる、ワクワクドキドキのフォレストアドベンチャーに挑戦してみよう!



琵琶湖博物館(草津市)

■木育ミニパーク
滋賀県の木で作られたこの日だけのテーマパークで遊ぼう!
■記念講演
「かほの登山日記」で人気のユーチューバー・かほさん×滋賀県山岳遭難防止対策協議会・竹村喜一郎さん
■ドローン操縦体験
これからの林業の可能性を秘めたドローンの操縦を体験してみよう!



忍の里プララ(甲賀市)

甲賀流リアル忍者館と連携し、主会場である甲賀市の魅力を発信!
■林業展示・体験コーナー
■キッズステージ&キッズマルシェ
子どもたちによるショー、手作り作品の販売など
■木育広場・木工体験
■苗木の無料配布など
各会場の詳細はHPをチェックだwo!



ご家族で記念の木を植えてみませんか?
会場ごとの楽しみ企画もあります!

一般植樹会場

入場無料
10:00~15:00



きやんせの森(米原市)

植樹体験 ヤマザクラなど



森林公園くつきの森(高島市)

植樹体験 クヌギ



びわこ地球市民の森(守山市)

植樹体験 ヤマザクラなど

公式SNSで最新情報を発信中!

Facebook Instagram YouTube

植樹祭HP

詳細はこちら

ナビゲーター

滋賀 ふるさと観光大使 西川 貴教さん
女優 安蘭 けいさん

2022年6月 「全国植樹祭」開催

2022年5月 木製地球儀キャラバン隊 ゴールの甲賀市へ(6月5日まで)

2022年3月 京都&大阪会場PRイベント開催

琵琶湖博物館で開催直前イベント開催

琵琶湖博物館で記念ギャラリー「森へ行く、森と生きよう」開始(6月5日まで)

昨年11月、甲賀市の鹿深夢の森にて開催。滋賀の森と林業についてのトークセッションをはじめ、木育広場や自然共生型アウトドアパークで、木の魅力に触れる一日になりました。

2021年11月 「カウントダウン200日前記念イベント」開催 & ビワイチふらす森つくりリレーゴール

2021年6月 「緑のしずく祭」開催

1年前記念イベント

森林・林業の大切さを伝える21世紀の全国植樹祭のシンボル「木製地球儀」を、県内の全市町で巡回展示しています。

お問合せ 全国植樹祭推進室 TEL 077-528-3970 FAX 077-528-4891 e zensyoku@pref.shiga.lg.jp

シガリズム

「健康しが」

シガリズム^{*}の視点に立ち、「ひと」「自然」「社会」すべての面で充足した、本当の意味での「健康しが」へ！未来へと幸せが続く滋賀の実現に向けて、令和4年度は、4つの柱となる施策とこれらを貫く「ひとづくり」をはじめとした3つのテーマに重点的に取り組めます。

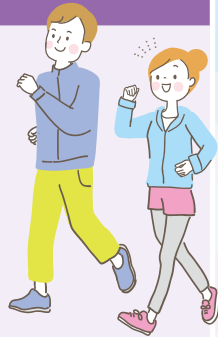


2 こころの健康

「ワクワク・誇り」「つながり」「安らぎ」を通じて「こころの健康」を高め、幸せ(Well-Being)を目指します。

みんなでつくる「健康しが」事業 <88.7百万円>

- 健康づくりに役立つ活動の創出を支援する。
- 「健康しが」ライフスタイルのモデル事例を提案・発信して普及展開を図る。



びわこ文化公園都市の活性化 <8.6百万円>

- 大学の研究力を活用し、健康・ウェルビーイングに関する研究・連携を促進する。
- 学生フレンドリーな地域づくりに向けた調査・研究・提案のほか、優秀な学生アイデアの実現を支援する。



1 子ども・次世代

子どもや若者の思いを汲み取り、地域・市町などと連携しながら、今まで届いていなかった方々への支援など、必要な施策に集中的に取り組めます。

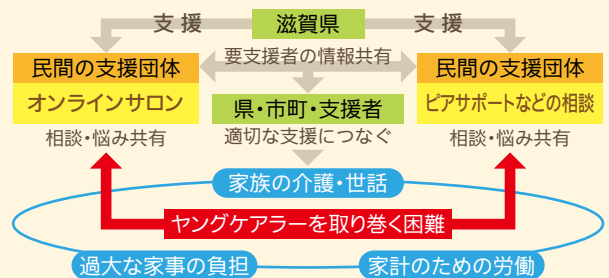
若年妊婦など支援事業 <4.0百万円>

- 妊婦などへの相談支援
予期しない妊娠などにより、身体的、精神的な悩みや不安を抱えた若年妊婦などが、身近な地域で支援につながるような相談体制の整備。
- 緊急一時的な居場所の確保事業
受け入れ施設(産後ケア実施施設など)への助成。



ヤングケアラーへの支援 <11.1百万円>

ピアサポートやオンラインサロンなど、子ども・若者に寄り添った相談・支援などの活動を支援する。



「滋賀の高等専門学校」設置

医師・看護職の安定的な確保

滋賀の産業を担う人づくり

DX (デジタル・トランスフォーメーション) の推進 <2,056.7百万円>

暮らしのDX

- デジタルプラットフォームで地域に人が集まり、新たな交流や賑わいが生まれる。
- マイナンバーカードで県立図書館の蔵書が借りられる。

産業のDX

- テレワークの普及により多様な人材が活躍し、生産性が向上。
- DXにより企業の強みとなるビジネスモデルや製品が創造できている。

行政のDX

- 自宅から好きな時間にスマートフォンで納付できる。
- 警察署での免許更新手続きが自動受付機導入で迅速に済ませられる。

※シガリズムとは

(先人の教え)

しがのリズム

ゆっくり、
ていねいな暮らし
自然と人との
ちょうどいいリズム

しがのイズム

利他のこころ 三方よし
おかげさま おたがいさま 誠信の交わり

びわ湖を真ん中に、
自然の四季を味わい、
みんな仲良く支えあって
生きるシガリズム

人間だけでなく
すべての生き物を
愛しむシガリズム

今を生きる
世代だけでなく、
未来の世代のことも
考えるシガリズム

あなたもわたしも

みんなでつくろう

4 グリーン社会への挑戦

気候変動対策が課題となるなか、CO₂ネットゼロ社会の実現や、MLGsの達成、循環型社会の構築などを目指します。

CO₂ネットゼロムーブメント加速化推進事業 <19.0百万円>

- 「見える化」、 「情報交流」の促進
 - ・ 情報共有の場となるインターネットプラットフォームサイト設立
 - ・ ムーブメント賛同者などによる交流の場の設置
- CO₂ネットゼロアクションの促進
 - ・ 「じぶんごと」化するためのワークショップを開催
 - ・ 先進的な取り組みや技術・製品を表彰
- 集中的な啓発活動の実施
 - ・ しがCO₂ネットゼロムーブメントフェスタ
 - ・ 次世代自動車普及イベント



マザーレイクゴールズ (MLGs) 推進事業 <12.7百万円>

- ワークショップ、MLGs WEBの運営
- MLGsコンテンツの強化
 - ・ びわ湖の現状と課題を議論する「総括会議」などの開催
 - ・ びわ湖の現状をわかりやすく整理した報告書の作成
 - ・ 若年層向けMLGs学習教材の作成
- 「びわ湖の日」の取り組みとの相乗効果により、若年層や県外の方々の行動変容を促す。

3 活力ある滋賀づくり

多様な人が活躍できる地域の実現や、持続的な発展につながる産業の創出、安全で安心な暮らしの実現などを目指します。

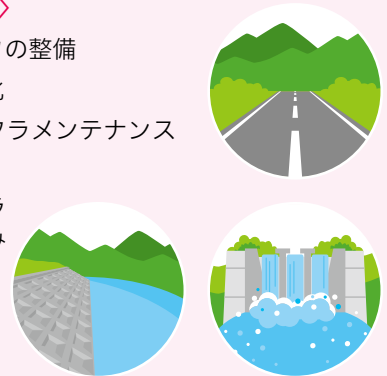
デジタルプラットフォームを 活用した関係人口拡大 <50.2百万円>

- デジタルプラットフォームの導入
- デジタル地域コミュニティ通貨の導入
- ひとづくりの推進



社会インフラの整備・維持管理 <61,851.6百万円>

- 道路ネットワークの整備
- 防災対策の加速化
- 予防保全型インフラメンテナンスへの転換
- グリーンインフラに関する取り組みの実施



「より良き自治」の追求 <1,067.6百万円>

「未来へと幸せが続く滋賀」を県民とともに作りあげるために、デジタルを活用した「届ける」取り組みや、県民との議論、県民の声の可視化と県政への反映などに取り組む。

- 図書館を生かしたまちづくり
- 地域防災力の向上
- MLGsの推進
- 広報誌のデジタル化
- SNSやネット広告などを活用した情報発信
- 基本構想タウンミーティング
- 滋賀にふさわしい税制についての検討(税制審議会)
- 死生懇話会
- 応答性を備えた対話と共感による広報サイクル構築

最も重視するテーマ

ひとづくり



様々な分野において、それぞれの地域を支える人材の確保・育成を図り、すべての県民が生涯にわたって活躍し続けられる社会を目指します。

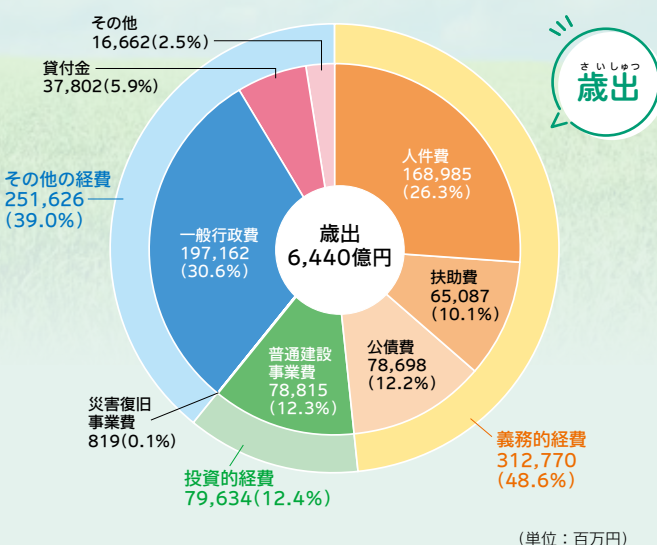
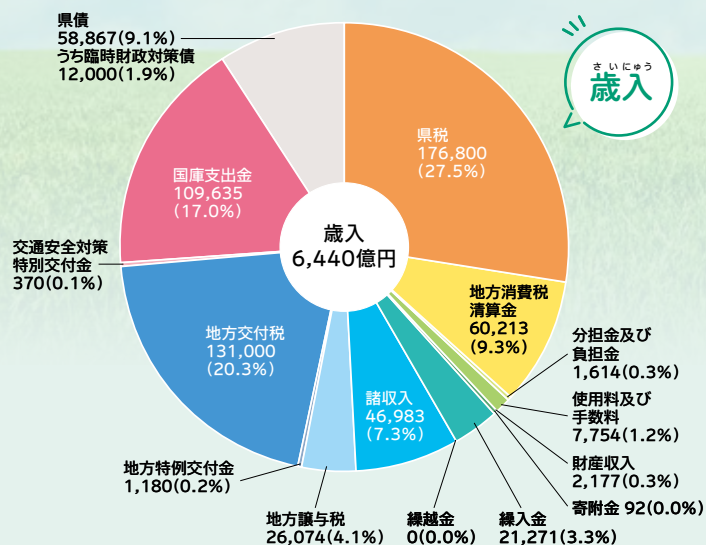
未来へと幸せが続く滋賀へ

滋賀県の令和4年度の当初予算は、新型コロナウイルス感染症に対応するとともに、基本構想に掲げる「未来へと幸せが続く滋賀」の実現に向けて「健康しが」に取り組むことを基本方針として予算編成を行った結果、一般会計では2年連続で6,000億円を上回り、過去2番目の規模となりました。

令和4年度当初予算額

一般会計 **6,440億円**
(うち新型コロナ対策 791億円)

対前年度当初予算比 **230億円減 ▼3.4%**



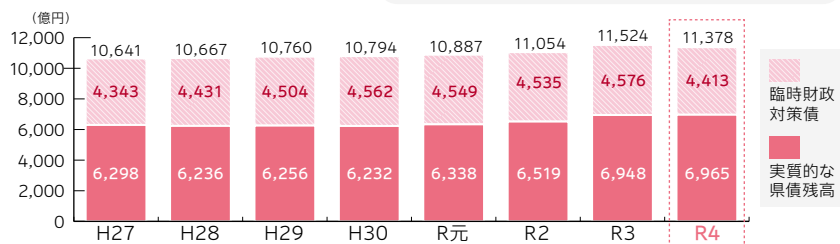
- 県債** ▲151億円
製造業の海外需要が回復傾向にあり、企業業績が持ち直しつつあることなどにより、増収が見込まれます。
- 地方交付税** ▲90億円
国の計画を踏まえると、地方交付税総額が増加していることから、本県への交付額も前年度から増加する見込みです。
- 県債** ▼357億円
(仮称)彦根総合運動公園整備事業の進捗や草津警察署移転新築の完了に加え、国の計画を踏まえ、臨時財政対策債が抑制されたことなどにより、前年度から減少しています。

- 義務的経費** ▼18億円
元金償還金などは増加する一方で、給与改定や退職者数の減少などにもなう人件費の減により、全体として減少します。
- 投資的経費** ▼40億円
滋賀アリーナやびわ湖ホール等の整備経費などが増加する一方で、(仮称)彦根総合運動公園整備の事業進捗や、草津警察署移転新築の完了などにより、全体として減少します。
- その他の経費** ▼172億円
CO₂ネットゼロ社会づくり推進基金および子ども・若者基金への積立金、感染症発生時対策費などが増加する一方で、中小企業振興資金貸付金などの減少により、全体として、減少します。

*一般会計とは別に、特定の事業や貸付金などを管理する10の「特別会計」と民間企業と似た会計を行う5つの「企業会計」があります。

県債(県の借金)について

抑制に努めるものの実質的な残高が増加



(注)令和2年度までは各年度末残高であり、令和3年度は最終予算額、令和4年度は当初予算額に基づく各年度末現在の見込額です。

県民の皆さんの安全・安心を守るための防災・減災、国土強靱化対策のほか、公共施設などの長寿命化対策などにより、臨時財政対策債(地方交付税から振り替えられた地方債)を除く実質的な県債残高は増加する見込みです。

歳出の用語解説

- 義務的経費**
人件費、扶助費(医療や介護など、社会保障の一環として支出される経費)、公債費で構成され、県の裁量で支出額を決定することが困難な経費。
- 投資的経費**
災害からの復旧のための経費、公共施設の建設や道路・河川などの公共インフラの整備、保育所・介護施設といった市町や民間の社会資本整備に対する補助の経費など。
- その他の経費**
補助金や公共施設の管理などの「一般行政経費」、県内の企業向けなどの「貸付金」、基金への「積立金」など。



2050年 CO₂ネットゼロ社会の実現へ

～みんなで広げよう「しがCO₂ネットゼロムーブメント」～

CO₂などの温室効果ガス排出量を減らしながら、持続的に発展できる社会の実現を目指す「CO₂ネットゼロ社会づくり」。よりよい未来に向けて、行政・事業者・県民が一体となり、みんなでCO₂ネットゼロ社会づくりに取り組みましょう。



CO₂ネットゼロとは

CO₂排出量と吸収量を均衡させて実質ゼロにするという意味です。

CO₂ネットゼロで、滋賀が目指すのはこんな社会！

2 地域の資源(人・モノ・金・エネルギー)が地域内で活用され、活力を生み出す地域循環社会へ



1 環境・経済・社会のバランスがとれた真に持続可能な社会へ



3 CO₂ネットゼロへの行動変容を通して、より暮らしやすい滋賀へ



4 エネルギーの地産地消や水素エネルギーなど、CO₂フリーなエネルギーをつくり、利用する社会へ



5 大雨や豪雨など気候変動のリスクに予め備えた社会へ



みんなで協力して達成しよう！ 2050年CO₂ネットゼロの実現に向けて

2030年までの中期目標(温室効果ガスの排出削減目標)

2013年度 1,422万t-CO₂ → 2030年度 711万t-CO₂ **50%減!!**

産業部門 45%減 家庭部門 67%減
業務部門 60%減 運輸部門 35%減

※目標に満足することなく、さらなる高みを目指していきます。

未来のためにライフスタイルの転換

身のまわりでできること、さがしてみよう

- 省エネルギー性能の高い機器を選ぶ
- 太陽光発電などの再生可能エネルギーを選ぶ
- 環境性能に優れた次世代自動車を選ぶ
- 住宅に県産木材を使う
- うちエコ診断を受診して、使用エネルギーを把握する
- 環境学習や講習会、環境貢献活動に参加する
- エアコンなどの設定温度を見直す



令和4年度の主な県事業のご案内

▶次世代自動車普及促進事業

次世代自動車購入への補助、充電インフラ設備の設置に対する補助



▶スマート・エコハウス普及促進事業

個人用住宅(新築を除く)での太陽光発電・高効率給湯器設置などに対する補助



▶事業所省エネ・再エネ等推進加速化事業

中小企業などへの無料省エネ診断や省エネ・太陽光発電設備などの導入に対する補助

▶PPA等普及促進事業

※PPA=Power Purchase Agreement(電力販売契約)
初期費用ゼロでの太陽光発電の導入および再生可能エネルギー面的利用を促進

▶滋賀版水素社会づくり推進事業

水素エネルギーを活用した滋賀発の革新的イノベーション創出に向けて「しが水素エネルギー研究会」開催

県のHP



ムーブメント賛同者募集



お問合せ 県庁CO₂ネットゼロ推進課 TEL 077-528-3091 FAX 077-528-4808 e cg00@pref.shiga.lg.jp

追悼式 全国戦没者追悼式への 参列者募集

日本武道館(東京都)で開催予定の全国戦没者追悼式に参列されるご遺族を募集します。

- 日時 8月14日(日)～15日(月)
- 会場 日本武道館(東京都千代田区)
- 募集対象者 原則として、戦没者(一般戦災死没者を含む)の配偶者、子、父母、兄弟姉妹、孫、ひ孫、戦没者の子・兄弟姉妹の配偶者および甥姪で県内在住の方。

※1柱複数名での同時参加はできません。
2回目の参加を希望される方、障害をお持ちで介助者の同行を必要とする方は下記までお問い合わせください。

- 募集人数 10名程度(応募多数の場合は県選考基準による優先順位順とし、同順位の場合は抽選とします。)
- 参加費 5,000円程度

※介助者の参加費用(交通費、宿泊費など)は全額自己負担となります。

- 募集期間 5月1日(日)～31日(火) 当日消印有効
- 応募方法 はがき/ファックス(参加希望者の郵便番号、住所、氏名、ふりがな、生年月日、年齢、性別、戦没者との続柄、電話番号(日中連絡可能な電話番号を記載願います。)、戦没者の氏名、ふりがな、戦没時の本籍都道府県名、陸軍・海軍の別を記入の上、下記まで) /しがネット受付サービス

問 県庁健康福祉政策課 援護係
(〒520-8577 大津市京町4-1-1)

TEL 077-528-3514(直通)
FAX 077-528-4850

応募はこちら



展示 第2回県政150周年記念 企画展示

「県民生活の諸風景
～昭和前半期の滋賀県～」

今年2022年は、1872年9月29日の滋賀県誕生より150年の節目であり、当館では県政150周年記念企画展示を3回にわたり予定しています。

第2回にあたる今回は、行政組織の歴史に焦点を当てた第1回に続き、県民生活の諸相をうかがうことのできる資料を展示します。

特に、貴重な文化財として現代にも続く諸建築の姿を、視覚的効果の高い写真資料を中心に展示し、また、県民の日常生活に直接関わり生活様式を示すインフラ関連の史料、そして進駐米軍部隊の先遣隊が赴任して以来12年間にわたるGHQ間接施政期の様子などを示す史料なども展示していきます。

- 日時 5月30日(月)～10月13日(木) 9:00～17:00
- 会場 滋賀県立公文書館(大津市京町四丁目1番1号)
- 内容

- ①第1章 現在に続く文化財の風景
- ②第2章 県民生活に関わる風景 など

※詳しくは、滋賀県立公文書館HPでご確認ください。(HP <https://archives.pref.shiga.lg.jp/index.php>)

問 滋賀県立公文書館

TEL 077-528-3126



詳しくはこちら



イベント・講座

相談会 滋賀で一緒に保育しよう! 保育のしごと相談会

保育の仕事に就職を希望する方・興味のある方。資格の取得方法、働き方など、なんでも相談してください。保育士資格の取得を目指す方や、調理師・栄養士、看護師の方もお気軽にお越しください。

●会場/日時/申し込み方法:

- ①滋賀MJS(マザーズジョブステーション)草津駅前(草津市大路1-1-1 エルティ932 3階) /6月3日(金)10時～12時、13時～16時 /要予約(Tel 077-598-1480 託児あり、予約の際にお申しつけください。)
- ②滋賀MJS近江八幡(近江八幡市鷹飼町80-4 滋賀県立男女共同参画センター内) /5月20日(金)・6月17日(金)10時～12時、13時～16時 /要予約(Tel 0748-36-1831 ※託児あり、予約の際にお申しつけください。)
- ③イオンモール草津3階レピピアルマリオ前(草津市新浜町300) /6月28日(火)10時～16時 /予約不要

問 滋賀県保育士・保育所支援センター

((一社)滋賀県保育協議会内)

TEL 077-516-9090

HP <https://shiga-hoiku.jp/>

詳しくはこちら



イベント 新緑ます祭

新緑まばゆい初夏の醒井養鱒場で「新緑ます祭」を開催します。自然いっぱいの溪谷を舞台に、たべる・あそぶ・まなぶ内容となっています。マス釣り体験、餌やり体験の他、新鮮なマスを使った塩焼き・フライなどの料理提供を予定。

- 日時 5月22日(日)10時～15時
- 会場 滋賀県醒井養鱒場(米原市上丹生1570)
- 参加条件・対象要件 特になし
- 入場料 大人540円/高・大学生320円/中学生以下無料
- 定員なし・予約不要

問 滋賀県醒井養鱒場

TEL 0749-54-0301

FAX 0749-54-0302



詳しくはこちら





Twitter



Face book



Insta gram



LINE



県内の講座やイベント等を紹介するホームページ「におねっと」

におねっと

検索



講演・講座の情報満載!



こちらもご覧ください。

活動

6月1日(水)から7日(火)までの1週間は「水道週間」!

今や、蛇口をひねれば「飲むことができる水」が当たり前に入る世の中になり、「水」や「水道」について改めて考える機会は少なくなったのではないのでしょうか。そんな中、住民の皆さまに少しでも水道に興味を持っていただけるよう、水道関係者による広報活動を重点的に実施する期間として「水道週間」が設けられました。この機会に「水のこと」「水道のこと」を改めて考えてみてはいかがでしょうか。



令和4年度(第64回)水道週間スローガン「大切な水と一緒に暮らす日々」

問 県庁生活衛生課 水道係

TEL 077-528-3645

相談

こころのサポートしが LINE相談

滋賀県と滋賀県教育委員会は、様々な悩みを抱える子どもから大人までの相談を受け、解決の一助となるよう、「こころのサポートしが」(LINE相談)を実施中です。子育てのこと、学校のこと、若年女性が抱える悩みのこと、こころやいのちに関することなど、何でもご相談ください。

●相談日時 令和5年3月31日(金)まで 毎日 16時~22時

●対象者 滋賀県にお住まいの方、滋賀県に通学、通勤されている方

問 県庁障害福祉課

TEL 077-528-3548

問 県庁子ども・青少年局

TEL 077-528-3551

問 滋賀県立男女共同参画センター

TEL 0748-37-3751

問 滋賀県教育委員会事務局 幼小中教育課

TEL 077-528-4668

詳しくはこちら



お知らせ

休日

パスポートセンター (米原出張窓口) 5月・6月のお休み

申請には平日の火・水・木曜日にお越しください(日曜日は受け取りのみ可)。

問 県パスポートセンター

TEL 077-527-3323 FAX 077-527-3329



申請

自動車税種別割の納期限は5月31日

自動車税種別割(※)

は必ず納期限の5月31日(火)までに納めましょう。



金融機関やコンビニ

エンスストアのほか、電子決済サービス(クレジットカード、LINE Pay、PayB、PayPay)を利用して納税できます(利用方法等は、県のホームページでご確認ください)。納税通知書の発送は5月6日(金)です。住所変更等で納税通知書が届かない場合は、自動車税事務所へお問い合わせください。新型コロナウイルス感染症の影響により、自動車税種別割を一時に納付することができない方は、その納税が猶予される場合があります。事業に著しい損失を受けた場合等には、最寄りの県税事務所にご相談ください。

※令和元年10月1日以降、自動車の排気量等に応じて毎年かかる自動車税は「自動車税種別割」に名称が変更されました。

【滋賀県自動車税事務所】

(自動車税種別割および納税通知書の住所変更手続きに関すること)

TEL 077-585-7288 FAX 077-585-7299

【近畿運輸局 滋賀運輸支局】

(車検証の住所変更手続きに関すること)

TEL 050-5540-2064

イベント

「びわ湖の日」環境イベント

ゲストによるトークステージや、楽しみながら環境について学べるワークショップ企画など、琵琶湖や環境のために自分ができることを見つけていただくイベントを開催します。

●日時 6月25日(土)・26日(日)

●会場 プランチ大津京内
プランチさんかく広場
(大津市二本松1-1)

問 県庁環境政策課

TEL 077-528-3453

e biwako-es@pref.shiga.lg.jp

HP <https://www.pref.shiga.lg.jp/biwakatsu/about/index.html>



7月1日
びわ湖の日

詳しくはこちら



試験

試験

滋賀県職員採用上級試験

●日時/会場 第1次試験【行政(アピール試験型)】6月5日(日) / 滋賀県庁(大津市京町4-1-1 / JR大津駅から徒歩5分)

【行政(アピール試験型)以外】6月19日(日) / 立命館大学びわこ・くさつキャンパス(草津市野路東1-1-1 / JR南草津駅からバス約20分)

※試験区分・採用予定人数・受験資格等の詳細は、受験案内または滋賀県職員採用ポータルサイトをご確認ください。

●申込方法 しがネット受付サービス

●受付期間 5月9日(月)~30日(月)(予定)

問 滋賀県人事委員会事務局

TEL 077-528-4454

e jinji-i@pref.shiga.lg.jp

【滋賀県庁】



【立命館大学びわこ・くさつキャンパス】



詳しくはこちら



●お問い合わせ/電話・FAXの場合 ……各記事の番号へ
●県庁各課への郵便(はがき)
……〒520-8577(住所不要) 〇〇〇〇課あて

募集

びわ湖マラソン2023で、企業・団体のPRをしませんか?

びわ湖毎日マラソンの伝統を受け継ぎ、琵琶湖岸の公道42.195kmを走る「びわ湖マラソン2023」を開催します! 本大会では、大会を通じたPRを希望する企業や団体を募集しています。詳しくは、以下の問い合わせ先までご連絡ください。

- 大会名 びわ湖マラソン2023
- 日程 令和5年(2023年)3月12日(日) 8時20分スタート(予定)
- コース 皇子山陸上競技場(スタート)→近江大橋→草津市・守山市湖岸道路→烏丸半島(フィニッシュ) 42.195km
- ランナー定員 7,000人~8,000人
- ランナーおよびボランティアのエントリーは夏頃にスタート

問 県庁スポーツ課

TEL 077-528-3369



募集

募集

令和4年度要約筆記者養成講座(手書き・パソコン)受講者募集

要約筆記とは、発言者の話を聞き、要約して書くことで、聴覚障害者にその場の話の内容を伝える通訳のことです。要約筆記の技術を習得し、聴覚障害者の社会参加を支援する要約筆記者を養成します。

- 開講日 5月28日(土)~令和5年1月21日(土) 火曜日13時30分~16時30分及び土曜日10時~16時 全23回 ※詳しい日程はカリキュラム参照、一部オンライン受講可
- 会場 滋賀県立聴覚障害者センター(草津市大路2-11-33/JR草津駅東口徒歩10分)
- 受講条件 全回受講可能な18歳以上の方
- 受講料 無料(テキスト代3,670円)
- 申込締切 5月20日(金)まで
- 問 滋賀県立聴覚障害者センター(〒525-0032 草津市大路2丁目11-33) TEL 077-561-6111
- ※開催要項をご請求ください。(ホームページからダウンロード可)

詳しくはこちら



お知らせ

訓練

LINEを使って防災訓練に参加しませんか?

ウィズコロナ時代のデジタル防災訓練を実施します。ご自宅からどなたでもご参加いただけます。“災害時に使えるシステム”にするためには、県民や企業の皆さまからの様々な災害時情報をどのような形で共有・伝達すべきか、一緒に考えていく必要がありますので、ぜひ多くの皆さまにご参加いただきますようお願いいたします。※本訓練には、LINEアプリのインストールが必要です。

- 日時 6月12日(日)10:00~
- 内容 当日は、滋賀県内に震度6弱の地震が発生後、超大型の台風が通過することを想定し、防災訓練を行います。被害状況(テキストおよび写真)を登録すると、集約された投稿情報が地図上で確認できます。ご参加の場合は、下記二次元コードを読み込んで登録をお願いします。

問 県庁防災危機管理局

TEL 077-528-3432

詳しくはこちら



募集

滋賀県レイカディア大学 第44期学生募集 (2022年10月入学)

- 対象 県内に居住または通勤し、60歳以上(2022年10月1日現在)で、大学設置の趣旨を理解し、学習意欲に富み、通学および各種講義に出席しうる健康を有する方で、卒業後、大学の学習成果を生かした地域活動等に意欲がある方。
- 学習期間 2年間
- 定員 草津キャンパス145名、彦根キャンパス70名(リカレントコース含む)
※令和4年10月よりレイカディア大学は草津キャンパス(草津校名称変更)、彦根キャンパス(米原校移転)で開校します。
(草津キャンパス住所) 〒525-0072草津市笠山7-8-138 県立長寿社会福祉センター内
(彦根キャンパス住所) 〒522-0074 彦根市大東町2-28 アルプラザ彦根4階 COZY TOWN(コージータウン)内
- 募集要項(願書)配布先 滋賀県レイカディア大学事務局、県内の市町高齢者福祉担当課、市町社会福祉協議会、公民館、図書館など。また、びわこシニアネットホームページ(HP <http://www.e-biwako.jp/>)からもダウンロード可。
- 申込方法 郵送/持参
- 申込期間 6月1日(水)~7月29日(金) (※郵送の場合7月29日必着)
- 授業料 各学年 前期25,000円、後期25,000円[年額50,000円](教材費、傷害保険料、見学・研修の経費および自主活動等に要する経費等は自己負担)
- 問 社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会 滋賀県レイカディア大学事務局 〒525-0072 草津市笠山7-8-138(県立長寿社会福祉センター内) TEL 077-567-3901

詳しくはこちら

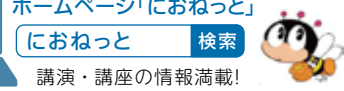




滋賀県公式SNSでも、情報をタイムリーに発信中です!



県内の講座やイベント等を紹介するホームページ「におねっと」



こちらも
ご覧ください。

みんなで 明日のしが

委員等の募集

滋賀県消費生活審議会委員の募集

消費者の代表として、県民の消費生活の安定および向上を図るため、消費者施策について意見を述べていただきます。

- ▶任期 8月1日(月)から2年間
- ▶募集人数 2名以内
- ▶応募資格 県内に在住または通勤・通学されている満18歳以上の方(令和4年8月1日現在)。
※国・地方公共団体の議員、常勤の公務員および県が設置している他の審議会等の委員を委嘱されている方、過去に滋賀県消費生活審議会委員になられた方は応募できません。
- ▶応募方法 郵送/Eメール/持参(ホームページ掲載の応募書に必要事項を記入の上、意見書《テーマ:「私が大事だと思う消費者問題について」1,000字程度》を添えてお送りください。)
- ▶しめきり 5月31日(火)17時必着

問 県庁県民活動生活課 TEL 077-528-3412 FAX 077-528-4840
e shohi@pref.shiga.lg.jp

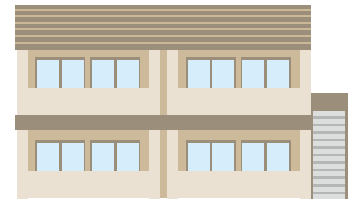
募集 滋賀県営住宅の入居者募集

県営住宅への入居者を募集します。入居を希望される方は、申込期間内にお申し込みください。申込資格や申込方法などの詳細は、「令和4年度県営住宅入居者募集のご案内」の冊子または、滋賀県営住宅管理センターのホームページをご覧ください。

● 申込受付期間

- 7月13日(水)～7月22日(金)
- 10月7日(金)～10月17日(月)
- 令和5年1月11日(水)～1月20日(金)
- ※申込数が定数を越えた場合は抽選となります。
- ※この他にも随時申し込みいただける住宅もあります。詳しくは、滋賀県営住宅管理センターにお問い合わせください。

- 問 滋賀県営住宅管理センター
- TEL 077-510-1500
- HP <https://shiga-kenei.com/>



1,082件の応募の中から記念ロゴマーク・キャッチフレーズが決定! みんなで県政150周年を盛り上げよう!

滋賀県政150周年を記念して、
滋賀にまつわる豆知識をご紹介します!

クイズにも挑戦してみてね!

明治元年(1868年)閏4月25日に大津県が設置され、県庁が大津代官所跡(現浜大津駅付近)に開庁されました。その後は本福寺、大津市民会議所、近松御坊顕證寺と移転しました。廃藩置県を経て、明治5年(1872年)1月に大津県が滋賀県と改称してからは、約20年近く円満院が県庁舎として使用されました。

ここで
問題!



当時の県会で実際にあった議論はどれ?

- A 琵琶湖疏水の開削計画
- B 琵琶湖大橋の建設
- C 石けん運動

答えは
15ページの
下だよ!



1868年からの明治維新によって政治・経済・文化などあらゆる分野で、人びとの生活が大きく変わったよ。



近松御坊顕證寺(大津市)

～追加接種を希望される方は、お早めに～

滋賀県広域ワクチン接種センターでも予約受付中！

● ワクチン接種の効果



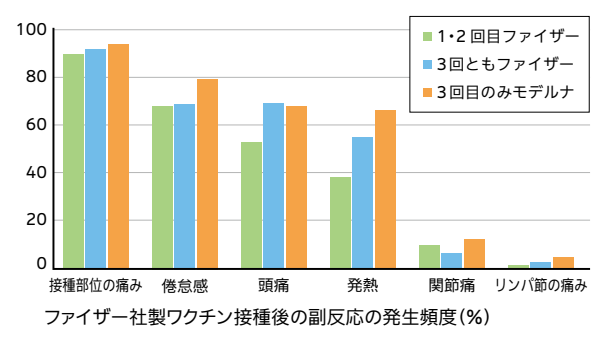
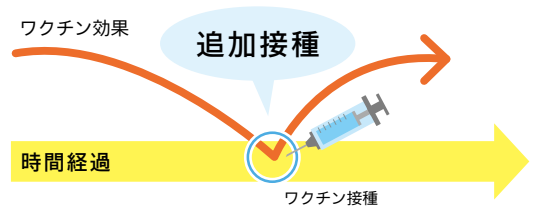
1・2回目接種後、ワクチンの効果は時間の経過とともに低下していきますが、追加接種を行うことにより、発症予防効果や入院予防効果が回復すると報告されています。

同じワクチンでも、1・2回目と異なるワクチンを3回目に接種する「交互接種」でも、安全性に差はなかったと報告されています。

● 副反応



追加接種後の副反応は、2回目接種後の副反応と同じ程度といわれています。接種部位の痛み、倦怠感、頭痛、発熱などで、接種翌日に症状が現れることが最も多く、多くは接種から数日以内に回復しています。



滋賀県広域ワクチン接種センター 追加接種の予約受付中！

モデルナ社製
ワクチンを使用します

予約はネットで
2回目接種から
6か月以上
あけた日です！

<会場> ●南部会場：Oh! Me 大津テラス3階 (大津市打出浜14番30号) ●北部会場：フレスポ彦根 C棟 (彦根市松原町1917番地1)

<対象者> 3回目の接種券をお持ちの接種日の当日に満18歳以上の方で、次のいずれかに該当する方
 ★県内に住民票のある方
 ★県内の事業所または学校に通勤・通学している方
 ★県内に本社・本店をおく企業などに在籍する県外在住の方



<接種日> 金・土・日・月曜日
 <受付時間> 金・土曜日 13:30～20:00
 日・月曜日 10:30～16:30

滋賀県広域ワクチン接種センター 検索

ワクチン接種に関するお問い合わせ

市町相談窓口

接種券や接種予約に関するお問い合わせは、市町のHPをご確認ください。
<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kenkouiryohukushi/yakuzi/316596.html>



厚生労働省新型コロナワクチンコールセンター

TEL：0120-761-770 (9:00～21:00)

滋賀県新型コロナウイルスワクチン専門相談窓口

副反応などの専門的な相談はこちらをお願いします。(24時間受付)



TEL：077-528-3588
 FAX：077-528-4867
 mail：corona_vaccination_shiga@medi-staffsup.com

滋賀の
情報発信拠点
in東京



「ここ滋賀」が
新しくなりました!

2022年
4月29日(金・祝)
リニューアルOPEN!

近江商人ゆかりの日本橋で、滋賀の魅力を発信します!

リニューアル4つのポイント

「ここ滋賀」は東京・日本橋にある滋賀の情報発信拠点です。

2017年の開設以来、湖魚や近江米、近江のお茶、信楽焼といった特産品・工芸品の販売や、滋賀の地酒が味わえるバー、県産食材のレストランに加え、滋賀の観光案内や地域の魅力を体感できる様々なイベントを実施してきました。

開館から5年を機に、この春「ここ滋賀」はリニューアル。

さらにパワーアップし、首都圏の皆さまに滋賀の魅力をお伝えします。



1階の商品がさらに充実。近江牛の精肉販売も開始!



2階レストランは「近江牛毛利志満」がプロデュース!



観光コンシェルジュが滋賀観光をご提案!



店内装飾でもより滋賀の魅力を発信!

ここ滋賀所在地/東京都中央区日本橋2-7-1

●ここ滋賀について詳しくはこちら!



SNSでも最新情報を発信中です

Twitter



Facebook



Instagram



お問合せ ここ滋賀日本橋オフィス TEL 03-6225-2951 FAX 03-6225-2950 e cocoshiga@pref.shiga.lg.jp

ほっとサロン
プレゼントコーナー

本誌へのご意見・ご感想、県政へのご意見などをお寄せください。抽選でプレゼントが当たります! 応募はお一人様1回まで。(複数応募は無効)

応募締切
5月30日(月)
当日消印有効

520-8577
滋賀県広報課
ほっとサロン係

- ・5・6月号のご感想
- ・県政についてのご意見
- ・希望のプレゼント番号(1つ)
- ・郵便番号・住所
- ・氏名・年齢
- ・電話番号
- ・匿名希望の有無

はがき、メール (plusone@pref.shiga.lg.jp) 右記の内容を記入してください。

インターネット 県ホームページまたは滋賀モバイル県庁(右の二次元コード)の「しがネット受付」からご応募ください。



1 今村翔吾さん
サイン入り本



P2にご登場いただいた、今村翔吾さん著『塞王の楯』のサイン入り本です。大津城を舞台とした戦国小説です。

2 近江小判ハンバーグ
(5個入)



近江牛を使ったハンバーグです。少し甘味のある昔ながらの味付けで、大人から小さいお子様まで幅広く人気な一品です。

3 モリヤマメロン



豊かな土壌で栽培されたおいしいメロンです。爽やかな甘みとジューシーな果肉を堪能しましょう。

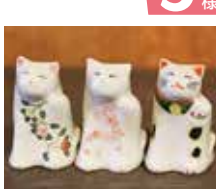
4 ミシガンクルーズ
乗船券



今年で就航40周年を迎えるミシガンクルーズのペアチケットです。琵琶湖の美しい景色をお楽しみください!

※写真はイメージです。

5 湖東焼 焼き物



彦根の湖東焼のアイテムです。優しい風合いでインテリアとしてもお使いいただけます。

※写真はイメージです。

6 うおーたん
折りたたみエコバッグ



小さく折りたためるエコバッグです。コンパクトサイズでお買い物を楽に持ち運びやすい優れものです。

※写真はイメージです。

たたんでコンパクトに

お寄せいただいたご意見を本誌などで紹介させていただくことがあります。個人情報の取扱いについては「滋賀県個人情報保護条例」に基づき適正に行います。なおプレゼント発送のため、個人情報を商品取扱事業者に提供します。あらかじめご了承ください。3・4月号のプレゼントに913通の応募をいただきました。たくさんのご意見、ご応募ありがとうございました。当選者の発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

県広報誌「滋賀プラスワン」は年6回(奇数月)の発行で、5・6月号は4万1000部作成し、県内に新聞折込配布しています。県のホームページでもご覧いただけます。郵送をご希望の方、紙版・音声版(CD版)のお申し込みは県庁広報課までご連絡ください。次回の発行は7月1日の予定です。



滋賀プラスワンは左記施設に配置しています
県内の市町役場、図書館、県立施設などの公共施設、郵便局、銀行、美容院、理容店、大学、JR琵琶湖線や近江鉄道などの主要駅、平和堂、イオンファミリーマート、セブンイレブン、ローソンの部など

あなたも、わたしもシガリズム
～みんなでつくろう! 健康しが

滋賀 **1** プラスワン

Vol.197 5・6 月号
令和4年(2022年)

令和4年(2022年) 5・6月号
令和4年5月15日発行
滋賀県知事公室広報課
〒520-8577 大津市京町四丁目1番1号
TEL 077(528)3041
FAX 077(528)4803
Eメール koho@pref.shiga.lg.jp
ホームページ
<https://www.pref.shiga.lg.jp/>



この印刷物は、環境に配慮した再生紙、植物油インキを使用しています。